



PLATEAU 自治体交流会

PLATEAUサミット

in 大阪・堺

2泊3日
2026 6/3 [WED] - 5 [FRI]

2020年度にスタートした国土交通省のプロジェクト「Project PLATEAU (プラトール)」では、3D都市モデルの整備範囲を全国約300都市以上まで拡大し、全国でユースケース開発を進めるなど、都市デジタルツインの社会実装に取り組んでいます。4回目の開催となる「**PLATEAU 自治体交流会**」でも、自治体のPLATEAU導入・活用促進を後押しするプログラムをご用意。

普段は交流の機会がない自治体職員が対面で集まり、自治体におけるユースケース活用の話を聞いたり、分からないことを質問し合ったり、リアルな情報交換の機会を提供します。

今年の開催地は大阪府堺市。

堺市では、PLATEAUを活用した都市開発や先進モビリティ分野でのデータ活用を推進しています。3D都市モデルを基盤としたデジタルツイン環境の整備により、自動運転の走行シミュレーションなど現実空間と連動した検証が進められています。さらに、消防局との連携による3D都市モデルの活用や地域課題解決に向けたアイデアソンの開催など、都市課題の解決と持続可能なまちづくりへの展開が図られています。

地域課題に向き合う
自治体の皆さまへ！

有効な活用方法が見つけれない

知識がなく、
誰に相談したらよいか分からない

他自治体がPLATEAUをどのように
導入したかを知りたい

参加費 **無料** ※会場までの交通費および宿泊費はご負担ください

定員 **60名** ※1自治体につき1~2名でご参加ください
※お問合せ多数につき、参加自治体は抽選となる可能性がございます

お申し込み方法



申込期間：5/20 [WED] 17:00迄

- 申込フォーム (<https://form.run/@plateau-summit2026>) に必要事項を記入の上、送信してください
- フォームへのアクセスが制限されている場合は、下記の運営事務局メールアドレスまでご連絡ください。申込方法をご案内いたします。

場所

フェニーチェ堺

大阪府堺市堺区翁橋町2丁目1-1



DAY1 6/3 [WED]

- 12:00 会場オープン
- 13:00 オープニング
- 13:10 PLATEAU 概要
- 13:30 PLATEAU VIEW 紹介
- 14:00 自治体による活用事例紹介
- 15:00 交流コンテンツ(テーマ別座談会)
- 16:00 ユースケースツール体験①
 - ・まちづくり可視化シミュレーションツール(株)フォーラムエイト
 - ・景観まちづくり支援ツール(株)シナスタジア
 など
- 18:30 懇親会

DAY2 6/4 [THU]

- 9:00 ユースケースツール体験②
 - ・都市構造評価ツール(株)福山コンサルタント
- 12:00 休憩
- 13:00 アイデアソン①
 - ・まちづくりの健康診断
 - ・健康診断を元にした課題検討と問いの設定
- 18:00 2日目終了

DAY3 6/5 [FRI]

- 9:00 アイデアソン②
 - ・まちを健康にするためのストーリーを考える
 - ・持続可能な都市の処方箋づくり
- 14:00 成果発表
- 16:00 終了



PLATEAU VIEWとは?



ファシリテーター・講師



一般社団法人
コード・フォー・ジャパン
GovTech推進コンサルタント
石塚 清香 氏

一般社団法人コード・フォー・ジャパン Govtech推進コンサルタント/アグリゲート・デザイン代表/総務省地域情報化アドバイザー/真鶴町CxO補佐官/神奈川県DXアドバイザー/豊橋市デジタル化推進アドバイザー/Code for YOKOHAMA CSO/Code for Manazuru 立上げメンバー

横浜市役所で25年に渡りICT関連の部署を歴任し、金沢区役所在籍時にはオープンデータを活用したパーソナライズ型子育てポータル「育なび.net」を企画・構築し、全国的に子育てアプリが立ち上がるキッカケを作る。その他、防災分野、行政手続オンライン化などでメディアに取り上げられるプロダクトを複数手掛ける。2017年には地方公務員が本当にすごい!と思う地方公務員アワードを受賞。2022年末に横浜市を退職し、現在は自治体におけるDX支援および人材育成研修などを担当。



株式会社福山コンサルタント
交通・環境マネジメント事業部
課長
山下 賢一郎 氏

建設コンサルタントとして、地域計画や公共交通計画、公共施設計画、官民連携 (PPP/PFI) など、多様な都市課題の解決に向けたプロジェクトに従事。本交流会でご紹介する「都市計画評価ツール」開発では、プロダクトマネージャーとして携わるとともに、これまで全国10都市で開催された体験会の企画・運営を主導。本交流会では、本ツールの開発背景や概要、具体的な活用方法等について実践を通じて解説。



青山学院大学
地球社会共生学部 教授
古橋 大地 氏

青山学院大学教授、NPO法人クライシスマッパーズ・ジャパン理事長、マップコンシェルジュ(株)代表。専門は地図学。地理空間情報の利活用を軸に、Googleジオサービス、オープンソースGIS、オープンデータ (OpenStreetMap、PLATEAU、東京都デジタルツイン等)の技術コンサルティングや教育指導を行なっている。ここ数年は「一億総伊能化」を掲げ、みんなで世界地図をつくるOSMに熱を上げ、360°パノラマ、ドローンを駆使して、地図を作る為にフィールドを駆け巡っている。



株式会社アナザーブレイン
代表取締役
久田 智之 氏

株式会社アナザーブレイン 代表取締役。インターネットを活用したさまざまなプロジェクトを企画・開発。小中学生を対象にしたプログラミング体験会の開催や、公立諏訪東京理科大学で非常勤講師としてデジタルツイン講座を担当するなど地域のデジタル人材育成にも取り組む。近年は生活シーンのさまざまを「3Dモデルデータ化して3D地図 (PLATEAU) に表現」する「みんなキャブ (みんなてキャブチャー)」コミュニティ活動に注力している。

ご留意事項

- 可能な限りノートPCをご持参ください。推奨スペックは後日ご連絡いたします。
- 会場では事務局が用意したWi-Fiの利用が可能です。
- 当日は運営による写真撮影やプレゼン録画などを行い、国土交通省ウェブサイトでの公開を予定しております。
- それぞれ、顔出しができない方、その他事情のある方は、カメラに映らないようにするなど配慮いたしますので、申し込み時にお知らせください。
- イベント内容は変更になる場合があります。

